

# 平成 27 年度市政モニターアンケート(第 2 回)結果

【テーマ】 地域とこども・子育ての関わりについて

## 概要

### 目的

小牧市では、「こどもを中心に世代を越えて市民がつながり、支え合う、住みよいまち」を市全体で目指していくことを市内外に発信していく決意の表れとして、「こども夢・チャレンジ No.1 都市宣言」を先般発表しました。

その理念を市民の皆さんと共有しながら地域全体で子育てやこどもの成長を支え合うまちを実現するため、「(仮称)小牧市地域こども子育て条例」の制定に向けた検討を進めています。

このアンケートでは、地域とこども・子育ての関わりについてみなさまの考えをお聴きし、条例制定の参考とさせていただこうと考えております。

### アンケート対象者

平成 27 年度市政モニター 81 人  
(インターネット 58 人 / 郵送 23 人)

### 回答者数(回収率)

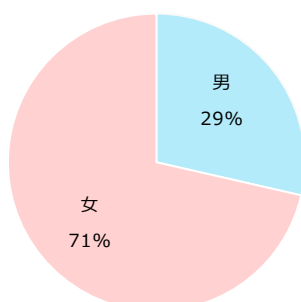
77 人(95.1%)  
(インターネット 54 人(93.1%) / 郵送 23 人(100%))

### 回答期間

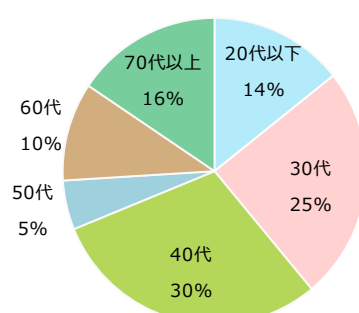
平成 27 年 8 月 17 日(月)から 8 月 31 日(月)

### 回答者の内訳

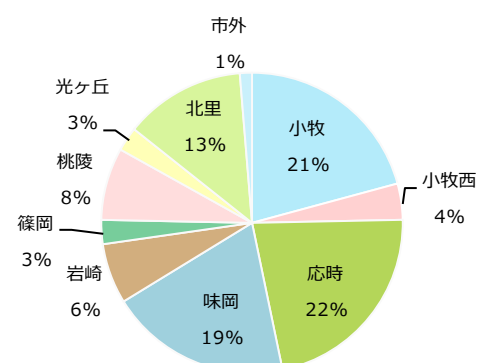
<性別>



<年代>



<中学校地区>



## アンケート集計結果

- ・ 端数処理のため、パーセンテージの合計が 100%にならない場合があります。
- ・ 自由意見は主なものを抜粋・要約しています。ただし、掲載の有無が市の見解を示唆するものではありません。

問 1 あなたは、今の子ども達にどんな印象をお持ちですか。  
率直な気持ちをお聴かせください。

### ✓ 外で遊ばない(遊べない)、ゲームやインターネットに夢中

室内遊びが多い。ゲームやスマートフォンなど。(30代・女性)

自分がこどものころは小牧山や川に行っでこどもたちだけで遊んでいたが、今のこどもたちは親の監視のもと遊んでいるイメージがあります。自由にどこでも遊べる環境ではない。(40代・男性)

野球やサッカー禁止の公園で少しでもボールを使用するとすぐに通報されるので、遊べず気の毒。(40代・女性)

### ✓ 人間関係が複雑になっている

いじめの問題や非行なども陰湿化している様に感じます。こどもらしくないこども達が増えてきているように感じます(40代・男性)

人間関係が複雑で、各々が孤立しやすくこども同士の繋がりがデリケート。一度失敗すると、いじめの標的になったりするような難しい世界の中で生活していて大変そう。(30代・女性)

### ✓ 他者や地域との関係が希薄・コミュニケーションが不足している

狭く深い人間関係の中で暮らしているように感じる。また地域に密着する機会が少なく、人とのコミュニケーション能力の低下も感じる。(40代・女性)

スマートフォンのアプリなどで気の合う人とは頻繁に連絡を取り合うが、一方で自分と合わないと感じた人とは関係を築くことに不慣れな印象を受けます。(20代以下・女性)

内気な子やあいさつをしない子が多い。(30代・女性)

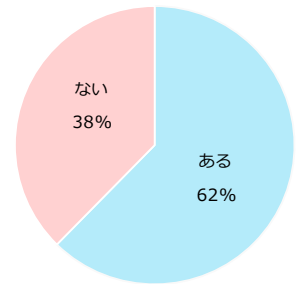
時代に合った教育をされていて良い。私はこどもに「知らない人にはあいさつしなくていいよ」と教えたりしています。(30代・女性)

### ✓ 経験できることが増え、人生の選択肢が広がっている

生き方の選択肢が幅広い。羨ましい反面、心を強くしていなければ流されたり傷付いたりして複雑。その子にとって何が大事か教えてあげられる大人が少ない。大人でさえ価値観がはっきりせず、いろんなものを見失っているからなのかなとも思う。少子化対策でこどもの環境を整えば整うほど、大切なのはこどもの一番近くにいる大人だということに気づかされる。(50代・女性)

問 2 あなたがこどもの頃、近所の人との関わりや地域活動への参加が自分の成長につながったという経験がありますか。

ある 48  
ない 29



⇒「ある」の方、それはどのような経験ですか？

### ✓ 「守られている」「困ったときに助けてくれる」という関係

親が出かけていて家に入れなかった時に、隣の家にいさせてもらいました。蛇が出た時には隣のおじさんがほうきを持って家に来てくれました。助けてもらえるということを知りました。(30代・女性)

互いに身元が分かっているので、不審者がいればすぐに分かるような、安心して暮らせる環境だった。(70代以上・女性)

登下校時に挨拶をすると誰でも返してくれて、元気に学校に通えた。何かがあってもいつも顔を合わせている近所の人のところに行けば安心だと感じるようになった。(30代・女性)

戦時中、空襲警戒警報が鳴り防空壕に避難する際、私を含め3人のこどもを抱えた母を見かねてか、隣家のおばさんが駆けつけ避難を手伝ってくれました。母が恋しい年頃の私でしたが、なぜかこのおばさんの言う事は素直に聞いた記憶があります。震災のニュースを見るたびに、非常時には地域の繋がりが大切だと、今もそのときのことが思い出されます。(70代以上・男性)

### ✓ 社会性が身についた、幅広い経験に繋がった

昔は、こどもが自分より年下の子の世話をする、というような雰囲気がありました。自分も年上の人に面倒を見てもらいながら、年下の世話を自然にした記憶があります。(40代・男性)

嫌だと思っていた地域活動もやってみれば楽しくやりがいがあり、それがきっかけで社会に出てからも何でも挑戦するようになった。たくさんの方と交流したので社交性も身に付いた。(20代以下・女性)

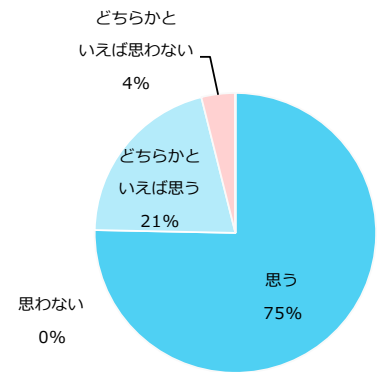
地域の行事で接点のなかった人と関わり、その人たちの仕事が身近になることで興味や憧れの世界が広がっていった。また、自分の役割をやり遂げた達成感は自分の成長につながった。(30代・女性)

### ✓ 地域への愛着がわいた

毎月竹ホウキ持参でお宮掃除に行っていたので、今の年齢になってもお宮を大切にしている気持ちが続いている。(70代以上・男性)

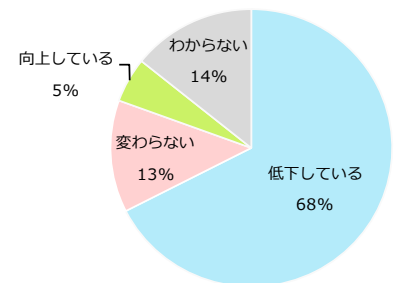
問 3 地域の人たちが協力し合って子育てやこどもの育ちに関わること(=「地域の教育力」)は、こどもの健やかな成長のために役立つと思われませんか。

|              |    |
|--------------|----|
| 思う           | 58 |
| どちらかといえば思う   | 16 |
| どちらかといえば思わない | 3  |
| 思わない         | 0  |



問 4 お住まいの地域における「地域の教育力」は、あなたのこども時代と比べてどのように変化したと思われませんか。

|        |    |
|--------|----|
| 低下している | 52 |
| 変わらない  | 10 |
| 向上している | 4  |
| わからない  | 11 |



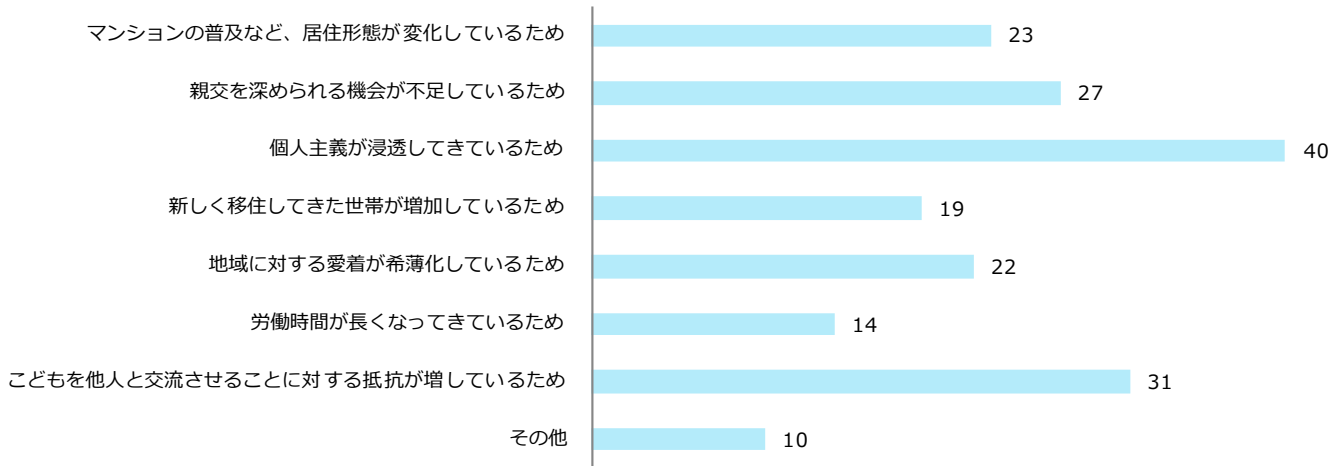
問 5 問 4 で「低下している」と答えられた方にお聴きします。「地域の教育力」が低下している原因は何だと思われませんか。

|                              |    |
|------------------------------|----|
| マンションの普及など、居住形態が変化しているため     | 23 |
| 親交を深められる機会が不足しているため          | 27 |
| 個人主義が浸透してきているため              | 40 |
| 新しく移住してきた世帯が増加しているため         | 19 |
| 地域に対する愛着が希薄化しているため           | 22 |
| 労働時間が長くなってきているため             | 14 |
| こどもを他人と交流させることに対する抵抗が増しているため | 31 |
| その他                          | 10 |

⇒具体的に

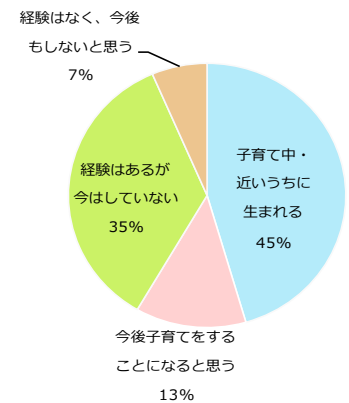
こどもを注意して、親に逆恨みされるのが怖い。(40代・女性)

私が住んでいる地域は自分の親世代が増え、小さなこどもに興味がないというか、関わりが少ないです。昔は同じ世代の世帯が多かったので、協力して子育てしていたイメージがあります。(30代・女性)



問6 あなたは次のうち、どれに当てはまりますか。

|                          |    |
|--------------------------|----|
| 子育て中または近いうちに生まれる         | 35 |
| 時期は不明だが、今後子育てをすることになると思う | 10 |
| 過去に子育てをした経験があるが、今はしていない  | 27 |
| 子育てをした経験はなく、今後もしないと思う    | 5  |



問7 問6で「1 現在子育て中、または近いうちに子どもが生まれる」または「2 時期は不明だが、今後子育てをすることになると思う」と答えた方にお聴きします。

(1) 子育てについて不安や悩みがあれば、それがどんなものか具体的にお聴かせください。

✓ **保育園や児童クラブに入れるかどうか(仕事を続けられるか)**

復職を考えているので、1歳未満で預けられる保育園、または安心して預けられる託児所などがあるか。(30代・女性)

育児休暇から復帰したあとに、保育園に入れるかどうか不安。待機児童が解消されていないと聞いたので。(40代・女性)

✓ **困ったときに頼れる人がいない**

近くに身寄りが居ないため、トラブルに対するフォローを受けにくいことが不安です。(20代以下・男性)

地域の関わりが少なく育児や教育について相談する人がいない事。また祖父母が近くにいないため、こどもの体調が悪い時などは夫婦のどちらかが仕事を休まなくてははいけないのも悩み。(40代・女性)

### ✓ 人間関係やご近所トラブルへの不安

近所にどのような家庭があるのか分かりにくいため、近所との交流も不安があります。(30代・女性)

保育園や幼稚園で親も子も友達が出来るか、またその中でトラブルがないように仲良くやっていけるか不安です。(30代・女性)

学校でのいじめが心配です。携帯電話によっていじめが陰湿化しているのが怖いと思います。(40代・女性)

こどもが言うことを聞かない時など大きな声で叱ったりしますが、こどもの泣き声も含めご近所に迷惑になっていないかと思うことがあります。(30代・女性)

### ✓ こどもを狙う犯罪への不安

こどもを狙った犯罪が多い。過保護になってはいけないと思いながらも、ひとりで外を歩かせることにとても不安を感じる。(40代・女性)

こどもが犯罪に巻き込まれないか心配。昨今の事件は誰にでも起こり得ることばかりで、どのようにこどもを守れば良いかわからない。(30代・女性)

### ✓ 経済的な問題、自分が仕事を続けていくことへの不安

子育てをしたいと思うと同時に、学んできたことを活かして仕事に打ち込みたいとも思う。また、こどもの夢を金銭的な理由で諦めさせることだけはしたくないこともあり、仕事を続けていきたい。こういった不安を解消するための仕組みや制度が未だに浸透していないように感じる。(20代以下・女性)

こどもを大学まで進学させてやれる余裕があるか。(40代・男性)

### ✓ こどもがのびのびと遊べる場所が少ない

近所に公園があるのですが、「近隣の迷惑になるからボール遊び禁止」とか、危険だからうんていやシーソーなどの遊具が取り付けてもらえないとか、こどもにとってあまり魅力的な公園にならずますます外に遊びに行かなくなりそうで心配です。(40代・女性)

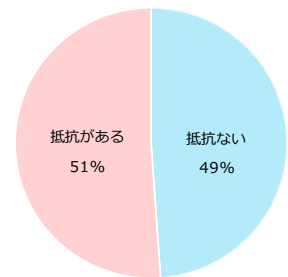
公園で水遊びをしていたら近所の方に怒られたという話を聞いた。その人の言い分も分かるが、親の目の届く範囲であり行き過ぎたら注意するようにしているので、もう少し思い切り遊ばせられると良いと思う。(30代・女性)

### ✓ 自分の子育ての仕方が正しいのか分からない

核家族のため、自分の考えだけでやっている子育てが正しいのか分からない。(40代・女性)

(2) 子育ての不安や悩みについて地域に協力を求めることに対し、どのように感じますか。

抵抗なく協力を求めることができる 22  
協力を求めることに抵抗がある 23



⇒「抵抗がある」理由は？

✓ **自分で調べる、地域の人以外に聞く**

相手も忙しそうなので、尋ねたりお願いするのはためられる。分からないことはネットで調べたりしてしまう。(30代・女性)

両親や児童センターの方が相談に乗ってくれる。(20代以下・女性)

✓ **地域の人との関係が希薄**

わが家の居住形態がマンションであることもあって、隣近所の人との関わりが皆無に近いため。(40代・女性)

未就園児で地域の人とほとんど面識がないので、頼るにも頼れない。母と同居しているので、とりあえず母に聞いている。(20代以下・女性)

✓ **信頼できる人がいない**

こどもを他人に預けることへの不安が大きい。専門の託児所と地域の子育てボランティアだったら、前者を選択すると思う。(20代以下・女性)

相手がどのような人なのかよく分からないので、警戒してしまいます。昔は良くも悪くも近所の人と顔見知りで、安心感があったと感じます。(20代以下・男性)

知らない人に家庭の事情を話したくない。(20代以下・女性)

✓ **自分と違う考え方を押し付けられる**

近所は年配の方ばかりなので「こうした方がいい、昔はこうだった」と今の時代に合わない意見を強要されるから。(30代・女性)

(3) 子育てについて、あなたが地域に最も協力を求めたいことはどのようなことですか。地域に協力を求めることに抵抗がある方は、どんなことであれば協力を求められそうですか。

✓ **防犯パトロールや、登下校中の見守り**

下校時刻にきちんと帰ってきているかなど、「地域の目」のようなこと。こどもの誘拐など様々な事件を耳にするので、見守りや声掛けなどをしてもらえるといいなと思う。(30代・女性)

治安向上の活動です。パトロール活動を盛んにして、不審者が近づきにくい地域になって欲しいと思います。(20代以下・男性)

### ✓ 地域行事の開催や子育てに関する相談

お祭りの参加です。行けば楽しいと思える行事を計画してほしいです。(30代・女性)

「放課後寺子屋」的なこどもの居場所、もっとこどもと関わって学んだり遊んだりするような場所を作る。(40代・男性)

子育てを終えた先輩方のアドバイスで心が軽くなることもあるので教えてほしい。また、こどもが危ないことをしていたら注意してほしいし、叱ってほしい。(30代・女性)

### ✓ こどもが地域と交流する場所を作る

こどもの交流の場を設けて欲しい。廃品回収や、ゴミ拾い、ラジオ体操等のちょっとした機会に、こどもと近所の人を交流させることで、顔を覚えてもらい安全性を高められると良い。(20代以下・女性)

年齢、地域、環境、考え方の違うこども同士が交流する機会が作られると良い。(40代・女性)

### ✓ その他

地域にどんな人が住んでいるのかが分からないので、何の協力が得られるのか分からないし、協力の求め方も分からない。(40代・女性)

問 8 問 6 で「3 過去に子育てをした経験があるが、今はしていない」と答えた方にお聴きします。

- (1) 子育てをしているとき、どのようなことを不安に感じたり悩んだりしましたか。
- (2) その不安や悩みが地域の協力によって解決したり軽くなったりした経験があれば、どのような経験だったかお聴かせください。

(1) 友達等に傷をさせないか。交通事故に合わないか。

(2) 近隣の方々が自分のこどもと同じ様に注意し指導くださった。  
(70代以上・男性)

(1) こどもの泣き声や物音が近所の騒音になっていないか不安だった。

(2) こどもと散歩に出た時、近所の奥さんが話しかけてくれたりあやしてくれたり、「赤ちゃんは泣くのが仕事」「泣き声はお互い様だから気にしなくていいよ」と言ってもらえた。(40代・女性)

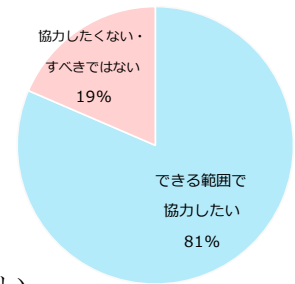
(1) 自分が良かれと思ったことが、こどもにとって、果たして良かったかどうか、分からないまま子育てが終わってしまった。悩みながらも自分の選択に自信を持って行動できていなかった。

(2) 学童保育の先生との連絡帳でのやりとりはいろいろな支えとなった。  
(50代・女性)



(3) 子育てやこどもの成長に地域が協力することについて、あなた自身はどう思われますか。実際にできるかどうかではなく、率直な気持ちをお聴かせください。

|                 |    |
|-----------------|----|
| できる範囲で協力したい     | 22 |
| 協力したくない・すべきではない | 5  |



● 具体的な協力の仕方

子育ての悩みを聞いて何かアドバイスができればいいと思う。(50代・女性)

今後は親世代が仕事をしながらどのように地域に協力していくのが一番の課題だと思います。一番関わりやすい方法は、幼稚園、小学校、中学校などの行事に地域が関わる体制やプログラムなどを検討するのがよいかと思います。(40代・男性)

3 あい事業を通して親子で楽しく参加できる催しを多くやりたい。(70代以上・男性)

虐待や子ども同士のいじめを見つけた時は、勇気をもって対応したいと思います。(60代・女性)

最近のお子さんは声をかけると変な目で見ますが、何度も声掛けをするくらいかな。(70代以上・女性)

● 協力したくない・すべきではないと思う理由

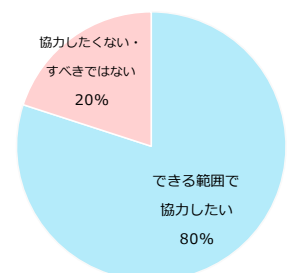
協力するほど、よく分からない。(40代・女性)

今の親は、他人の介入を不快に感じる人が多いから。(60代・女性)

気持ちはあるが、接する機会がない。(50代・女性)

問9 問6で「4 子育てをした経験はなく、今後もしないと思う」と答えた方にお聴きします。子育てやこどもの成長に地域が協力することについて、あなた自身はどう思われますか。実際にできるかどうかではなく、率直な気持ちをお聴かせください。

|                 |   |
|-----------------|---|
| できる範囲で協力したい     | 4 |
| 協力したくない・すべきではない | 1 |



● 具体的な協力の仕方

イベントなどにボランティアとして参加する。(20代以下・男性)

仕事としてきちんと接し方などの研修を積み、地域の行事或いは悩み相談などのサポートなどしたいです。経済的な貧困ではなく精神的な貧困、人との触れ合いがなく都会の孤独が根底にあると私は思います。(40代・女性)

普段からのあいさつや、困っていそうなこどもに対しての声かけ。(40代・女性)

### ● 協力したくない・すべきではないと思う理由

自分にできると思わないから。(50代・女性)

問 10 子育てををする方が地域に協力を求めやすい環境、あるいは地域が子育てに協力しやすい環境を作るために、市にどのような支援を望みますか。

### ✓ 市民と地域が交流する機会を作る

現在も3あい事業など地域交流や活性化を図っていると思うが、若い世代は参加しにくい。移動子育て支援センターに行ったら近所の人も来ていたので、継続的に参加すれば地域の知り合いも出来るのでは？平日だけでなく土日もあるのは出来ないか？(30代・女性)

こども会など、住んでいる地域の絆を深めるような身近な活動に対しての支援を行っていく必要があると思います。(40代・男性)

子育て世代単独向けの環境はもうできていると思います。今後は、高齢者(子育てのベテラン)と子育て世代が交流できるイベントや学びの場があったらいいと思います。(40代・女性)

子育ての現状を知り、その上で子育てををする人と地域が関わることのできる場を多く提供する。こどもは地域全体で育てていく！(20代以下・女性)

通学路のパトロールボランティアさんの存在をすごくありがたく感じています。学校などでボランティアさんとこどもたちのふれあう場があったら楽しいのでは、と思います。こどもとボランティアさん、仲良くなってほしいと私は願っています。(30代・女性)

### ✓ 施設の充実を図る

児童館はとても身近で利用しやすいと感じています。このような施設の拡充が、同い年のこどもを持つ親の交流の場としても、こどもが他の人と接せられる機会としても貴重だと思います。(20代以下・男性)

児童館が多いことはすごく良いと思います。ラピオみたいなところで有料でも良いので、一時保育的なものがあると助かる。兄弟や家族の急病、こどもを連れて動くのが大変な時などに。(30代・女性)

親が気兼ねなく子どもを遊ばせられる空間や相談できる施設があるとありがたいです。西部コミュニティセンターにある児童館は大変良い施設だと思っています。自分が子育てしている時にもあれば良かった。(40代・女性)

遊べる場所、勉強できる場所、食事が出来る場所などいろんな人が楽しんで利用できる施設づくりです。(30代・女性)

### ✓ 防犯や交通安全への対策を充実する

交通量の多い通学路にミラーなどを付けてほしいと区を通して市にお願いしましたが、本当に大変でした。親が見てないところでの事故がとても心配です。逆に市から、防犯や事故防止の看板などの提案をしてもらって、地域で相談できるといいと思う。(30代・女性)

最近はこちらが狙われる犯罪が多いので、地域の巡回パトロールをして欲しい。登下校の時間だけでなく、夕方なども定期的に巡回して子どもたちへの見守りの目を増やして欲しい。(40代・女性)

### ✓ 市や地域に相談や協力を求めやすい仕組みを作る

ネットで相談できるサイトを作ってほしい。児童館などは出向かないといけなく、まずは家に閉じこもっている人に訴えるには効果があると思う。(30代・女性)

地域に協力を求めたいとしても、どこに連絡をすれば良いのかが分かりません。窓口のようなものがあるといいです。(40代・女性)

私には発達障害の子どもがいます。発達障害はグレーゾーンといわれ、手当ても支援もないに等しいです。発達障害の子どもを持つ親はたくさん悩みや不安を抱えています。セミナーや子どもを対象にした療育会、専門家による電話相談や定期検診などがあると良い。(30代・女性)

学校のあとしばらく近所で子どもをみてもらえる環境。ファミリーサポートもサポートしてくれる人がなかなか現れません。(30代・女性)

現役世代の思っている事を集め、広報などで引退された方に協力を求めているということを周知して欲しいです。(40代・女性)

保健センターから定期的なご連絡を頂けることが一番だと思います。自分から連絡するのは少し気が引けてしまうので。(20代以下・女性)